

会計名			県営たん水防除事業（前新田地区）				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
6	1	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	農業用排水機場等の改修を行い、恒久的なたん水防止対策を図る。			主たる内容	排水機場（前新田）を常に安全かつ適正に稼働できるよう改修を行う。			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	土地改良法					
		対象者	市民		事業期間	平成27年度～令和5年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		・前新田地区たん水防除事業負担金 下部工 上屋工 ポンプ設備及び電気設備 除塵機工（本体） 樋管工 設計委託		・前新田地区たん水防除事業負担金 下部工 ポンプ設備及び電気設備 ゲート工 除塵機工（本体） 樋管工 設計委託		・前新田地区たん水防除事業負担金 除塵機工（ベルコン・ホッパ） 樋管工 遠方監視システム移設 設計委託		・前新田地区たん水防除事業負担金 既設排水機場取壊撤去 排水ポンプ移設 設計委託	
成果		排水機場のポンプが稼働し、たん水防除事業の進捗が図れた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		事業進捗率（％）			53.6	78.9	85.8	89.3	100
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		50,100	39,000	33,075	5,400	合計 33,074,853 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 33,074,853 円		
		一般財源	50,100	39,000	33,075	5,400			
	職員人件費 ②		2,122	2,118	2,053	1,733			
	総事業費（①+②）		52,222	41,118	35,128	7,133			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							

会計名			県営たん水防除事業（前新田地区）	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	施設管理係
6	1	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	老朽化した施設を更新することにより、浸水被害を軽減させることができるため、市民生活の安全性が高まる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	補助制度を活用し、市の負担軽減を図り、事業進捗や経済性が高く効率的な事業である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	県営事業であるが、土地改良事業であることから、合意のもと進める必要があり、市が主体となって調整を行い、事業の進捗を図る必要がある。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	早期に整備を行うことにより、市民サービスの向上に大きく貢献できる。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
・早期完了に向けて、施行者である愛知県と綿密な打合せを行う。					

会計名			排水機場改修事業				担当部	水資源部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	3	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	排水機場の機械設備等を改修し、常に安定した排水能力を保持するとともに、長寿命化を図り、浸水被害を防止する。				主たる内容	排水機場の機器の更新やポンプの分解整備等を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O A 実績	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 北浦排水機場 流入・流出ゲート等整備 天王排水機場 ポンプ分解整備 浜田第1排水機場 ポンプ盤更新 ポンプエンジン分解整備 		<ul style="list-style-type: none"> 高松排水機場 水中ポンプ更新 小垣江排水機場 ポンプ盤更新 北浦排水機場、天王排水機場、高須排水機場 水位計更新 浜田第1排水機場 自家発電機整備 		<ul style="list-style-type: none"> 高松排水機場 配電盤更新 新馬瀬口排水機場 運転支援システム更新 三ツ又排水機場、弁天第2排水機場 ポンプ整備 小垣江排水機場、高須排水機場 直流電源装置更新 		<ul style="list-style-type: none"> 北浦排水機場 配電盤更新 吹戸川水門 操作盤更新 自家発電機更新 (R2繰越分) 三ツ又排水機場 ポンプ整備 		
成果		高松排水機場他4機場の設備を更新したことにより、安定した排水機場の運転が可能となった。								
課題		今後も計画的かつ効率的にポンプ整備等の分解整備及び更新を実施していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
活動指標		改修ポンプ数（基）			2	2	2	1	4	
活動指標		改修排水機場数（箇所）			3	6	5	3	6	
他市との比較検証		「排水機場維持管理計画」に基づき、近隣市と同等の経過年数15年を目処に実施している。								
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		103,441	78,386	287,486	116,500	合計	287,486,100 円		
	財源	特定財源	53,690	32,669	179,588	49,760	委託料	4,730,000 円		
		一般財源	49,751	45,717	107,898	66,740	工事請負費	282,756,100 円		
	職員人件費 ②		4,706	3,504	3,397	2,674				
	総事業費（①+②）		108,147	81,890	290,883	119,174				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0		市町村振興協会基金交付金 前年度繰越金						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名			排水機場改修事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	施設管理係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	本市の河川沿線は雨水の自然排水が困難な地域（低地）が多いため、雨水排水を目的とした排水機場が不可欠である。そのため、排水機場は常に万全な状態に整備しておく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	排水機場の新設・更新には、用地の確保も含め相当の時間と費用がかかる。必要最小限の改修により機能を確保することで、コストの縮減に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	排水機場という施設の特殊性を考えると、市が主体となって実施すべきである。総合計画に、既成市街地の浸水被害を防ぐため、排水機能の向上を図ることが目的として掲げられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	総合計画との整合性から、市民の生命・財産を浸水被害から守るべく排水機能向上に寄与する事業である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・点検結果を更新計画に反映したのち耐用年数を考慮して、ポンプ等機器の取替及び施設の更新を図る必要がある。					

会計名 一般会計			雨水貯留浸透事業				担当部	水資源部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
8	3	2					担当係	工務係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	雨水貯留浸透施設の整備を行うことで、浸水被害の防止と河川への雨水流出量の軽減を図る。			主たる内容	雨水対策マスタープランに基づく雨水貯留浸透施設（調整池等）の整備を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン、境川・猿渡川流域水害対策計画							
			根拠法令	河川法、特定都市河川浸水被害対策法						
		対象者	市民		事業期間	平成28年度～令和27年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		・西池他調査測量設計		_____		・吹戸川流量計算業務委託 ・排水路改修工事 1箇所		_____		
成果		・排水路改修工事を行ったことにより、排水路屈曲点の跳水を抑えることが出来た。								
課題		・下流河川の負担軽減のため、西池の早急な工事着手が必要である。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
活動指標	総合治水対策量の達成度（％）			65.8	65.8	65.9	65.9	66.8		
指標										
C 事業コスト	他市との比較検証									
	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
	事業費 ①		8,100	0	622	0	合計	621,500 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	225,500 円		
		一般財源	8,100	0	622	0	工事請負費	396,000 円		
	職員人件費 ②		2,122	0	411	0				
	総事業費（①+②）		10,222	0	1,033	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0						
		4年度以降の事業費見込		0						

会計名			雨水貯留浸透事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市域は境川及び逢妻川流域内に位置しており、特定都市河川浸水被害対策法に定められた流域水害対策計画に基づく市事業であり、市民生活の安全性が高まるため、必要性が高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	既存の水田や池等を活用し雨水の貯留をするため、効果的に進めることができる。 また、他施策は関係者との協議を行いながら最適な手段で推進を図る必要がある。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	流域の最下流に位置する刈谷市の地形特性から、市が積極的に事業を推進することで、市民の安全と財産を守ることのできる事業であるため、妥当性の高い事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	近年、局地的な集中豪雨が頻発しており、各種対策を進めることにより、床上浸水などの水害の危険性が少なくなり、市民生活の安心安全を高めることができる。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・刈谷市雨水対策マスタープランに基づき、各種水害対策の効果的かつ効率的な事業推進、管理体制を構築する必要がある。					

会計名			準用河川草野川改修事業				担当部	水資源部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					担当係	工務係		
8	3	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	流域内の宅地化が進み雨水流出量が増加したため、河川改修を行い浸水被害の解消を図るとともに、魚類・昆虫類等の自然とのふれあいを可能とする河川空間を創造する。				主たる内容	工事延長	505m		
					河川改修延長		505m			
							調整池整備	2箇所		
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン・境川猿渡川流域水害対策計画							
		根拠法令	河川法・特定都市河川浸水被害対策法							
		対象者	市民		事業期間	平成6年度～令和11年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
BDO実績 実施V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画			
	・設計 河川実施設計 河川改修工事 工事延長 22m 護岸改修 66m		・設計 調整池護岸設計 排水機場基礎調査 河川改修工事 工事延長 59m 護岸改修 96m		・設計 調整池詳細設計 草野池護岸改修工事 工事延長 176m 護岸改修 176m		・草野池護岸改修工事 工事延長 271m 護岸改修 191m 越流堰 39m			
	成果	河川改修で減少した草野池の利水量を確保するため、護岸改修を進めた。								
	課題									
	指標名称（単位）					実績値		目標値		
						30年度	元年度	2年度	3年度	5年度
	活動指標	河川改修率（％）				79.6	91.1	91.1	91.1	91.1
	活動指標	調整池整備率（％）				—	—	—	12.5	37.5
	他市との比較検証									
	C事業コスト	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
事業費①		190,771	270,267	122,863	118,000	合計 122,863,395 円				
財源		特定財源	112,996	143,541	44,653	117,889	委託料 9,619,500 円			
		一般財源	77,775	126,726	78,210	111	工事請負費 103,235,000 円			
職員人件費②		6,365	6,623	4,965	4,972	負担金、補助及び交付金 10,008,895 円				
総事業費（①+②）		197,136	276,890	127,828	122,972					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0		準用河川改修事業費補助金				
	4年度以降の事業費見込		0		公共補償金収入 前年度繰越金					

会計名			準用河川草野川改修事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	浸水被害解消のため、早急に河川改修を実施する必要がある。また、現河川の一部が県道名古屋岡崎線の整備区域となるため、この事業に合わせて改修する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	河川の流下能力を向上させるには河道を拡幅する手法が最適であり、限られた用地内で経済性を考慮した改修に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	準用河川草野川の管理者は市であることから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	浸水被害の解消を図ることにより、市民の安心安全に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
調整池の整備を早期に進める。					

会計名			準用河川折戸川改修事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	工務係	
8	3	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	河川の改修						
	目的	流域上流部の拡大市街地の整備等により雨水流出量が増加したため、河川改修を行い浸水被害の解消を図るとともに、親水空間を創造する。				主たる内容	工事延長 757m 河川改修延長 757m 橋りょう架替工事 1橋		
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン						
			根拠法令	河川法					
		対象者	市民			事業期間	平成3年度 ~ 令和10年度		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		_____		・調査測量設計		_____		_____	
成果									
課題		<ul style="list-style-type: none"> ・既設工場の移転が難航しており、県水の移設設計に着手できなかった。 ・既設工場移転のスケジュールに合わせて、事業の進捗を図る。 							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		河川改修率（％）			80.7	80.7	80.7	80.7	80.7
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	30,470	0	0	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	0	30,470	0	0			
	職員人件費 ②		0	2,426	1,232	0			
	総事業費（①+②）		0	32,896	1,232	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0							

会計名			準用河川折戸川改修事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	浸水被害解消のため、早急に河川改修を実施する必要がある。また、区画整理事業に合わせて改修する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	河川の流下能力を向上させるには河道を拡幅する方法が最適であり、限られた用地内で経済性を考慮した改修に努めている
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	準用河川折戸川の管理者は市であることから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	浸水被害の解消を図ることにより、市民の安心安全に貢献している。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	既設工場移転とスケジュールを調整しながら、事業進捗を図る。				

会計名 一般会計			準用河川耐震化事業				担当部	水資源部	
款	項	目					担当課	雨水対策課	
8	3	2					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	河川の改修						
	目的	河川堤防の耐震化に向けた調査を実施し、必要により対策工事を実施することで、地震後の排水機能の確保及び津波等による浸水防止を図る。			主たる内容	調査河川	9河川		
				調査延長		3,820m（左岸右岸合計）			
						一次点検	9河川		
						二次点検	8河川		
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市地震対策アクションプラン						
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	平成30年度～令和13年度		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
	・堤防一次点検 3.82Km		_____		・堤防二次点検 0.6km ・地質調査 3箇所		_____		
	成果	・二次点検を行った結果、二河川に耐震性を有する事が確認できた。							
	課題	・堤防の耐震性を確認する必要があるため、二次点検を早期に実施する。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度
	活動指標	二次点検率（%）			—	—	28.6	28.6	71.4
	活動指標								
	他市との比較検証								
	C 事業コスト	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
事業費 ①		3,992	0	7,448	0	合計	7,448,100 円		
財源		特定財源	0	0	0	0	委託料	7,448,100 円	
		一般財源	3,992	0	7,448	0			
職員人件費 ②		2,083	0	747	0				
総事業費（①+②）		6,075	0	8,195	0				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
	2年度までの累積事業費		0						
	4年度以降の事業費見込		0						

会計名			準用河川耐震化事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
8	3	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	河川堤防の耐震性を早期に確認する必要があるため、段階を分けて効率的に堤防点検を行い、対策区間の有無を調査する。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	対策区間を絞って改修することにより、コストを節減する。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	準用河川の管理者は市であることから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	浸水被害の解消を図ることにより、市民の安全安心に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
段階を分けた点検で対策区間の有無を調査し、最終点検で要対策区間と判断された区間について改修工事を行う。					

会計名 一般会計			水防倉庫整備事業				担当部	水資源部			
款	項	目					担当課	雨水対策課			
9	1	3					担当係	工務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	防災								
		施策の内容	災害に強いまちづくり								
	目的	北部地区の基幹水防倉庫、ため池用水防倉庫の整備及び老朽化した水防倉庫の改築を行い、水防力の向上を図る。			主たる内容	水防倉庫の整備 基幹水防倉庫 2箇所 水防倉庫 4箇所					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	市民		事業期間	令和元年度 ~ 令和6年度					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画			
				・水防倉庫実施設計 3箇所 ・造成設計 1箇所		・資機材購入 ・水防倉庫整備 1箇所 ・造成工事 (R1繰越分) 1箇所 ・水防倉庫実施設計 3箇所 ・造成設計 1箇所		・水防倉庫実施設計 3箇所 (R2繰越分) ・造成工事 1箇所			
成果		・造成設計を完了させ、造成工事の発注を行った。									
課題		・造成工事後、早急に基幹水防倉庫建屋工事に着手する。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度			
活動指標	水防倉庫整備箇所数（箇所）			—	—	1	1	6			
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト	単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳				
	事業費 ①		0	1,694	48,681	50,576	合計	48,680,830 円			
	財源	特定財源	0	0	10,549	45,769	委託料	12,149,830 円			
		一般財源	0	1,694	38,132	4,807	工事請負費	31,801,000 円			
	職員人件費 ②		0	0	1,867	3,126	備品購入費	4,730,000 円			
	総事業費（①+②）		0	1,694	50,548	53,702					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称					
2年度までの累積事業費		0		前年度繰越金							
4年度以降の事業費見込		0									

会計名			水防倉庫整備事業	担当部	水資源部
一般会計				担当課	雨水対策課
款	項	目		担当係	工務係
9	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	南部を中心に設置している基幹的水防倉庫を北部にも整備し、あらゆる水害への水防力の向上を図る必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	水防倉庫を市内均等に設置することにより、水害が発生した場合、効率よく対応できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	水害発生時は市が主体となって対応することから、市で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	水害の予防、減災を図ることにより、市民の安心安全に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
危機管理課、水防団との調整を図りながら、改修計画に基づき事業の進捗を図る。					

会計名 一般会計			農業用施設等管理事業				担当部	水資源部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
6	1	5					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興							
		基本施策	農業							
		施策の内容	生産基盤の強化							
	目的	浸水被害を防止するため、農業用排水機場などの施設の維持管理を図り、農業生産性の向上及び安定を図る。			主たる内容	農業用排水機場などの施設を常に安全かつ適正に稼働・運用できるように保守管理業務などを行う。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		<ul style="list-style-type: none"> 排水機場等の保守点検 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 排水路除草委託 		
成果		・計画的に保守点検等を実施したことで、施設及び機械設備の円滑な維持管理が図れた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		33,939	33,855	33,984	39,159	合計	33,984,166 円		
	財源	特定財源	14,103	14,640	14,994	13,430	需用費	12,553,006 円		
		一般財源	19,836	19,215	18,990	25,729	役務費	10,896,615 円		
	職員人件費 ②		5,864	6,238	6,794	7,232	委託料	10,280,445 円		
	総事業費（①+②）		39,803	40,093	40,778	46,391	原材料費	75,900 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
4年度以降の事業費見込		0		農業用排水機維持管理費補助金						

会計名 一般会計			農業用施設等補修事業				担当部	水資源部			
款	項	目					担当課	雨水対策課			
6	1	5					担当係	施設管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興			主たる内容	農業用排水機場や農業用排水路の浚渫と、農業用排水機場の補修工事や農業用排水路の緊急修繕を行う。				
		基本施策	農業								
		施策の内容	生産基盤の強化								
	目的	浸水被害を防止するため、農業用排水機場などの施設の適正な維持管理を図り、市民生活の向上及び安定を図る。									
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	市民		事業期間	～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画			
		<ul style="list-style-type: none"> 昭山地内排水路ほか3排水路の浚渫工事 草野1号排水路ほか1排水路の改修工事 泉田排水路の補修工事 九郎兵衛排水機場ほか1排水機場の防犯カメラ設置工事 今川排水機場ほか2排水機場の修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 発杭川排水路ほか3排水路の補修工事 泉田排水路の修繕 弁天排水機場 満水検知器修繕、直流電源装置修繕他 泉田排水機場 屋外タンク液面計修繕他 重原排水機場、五新田排水機場の修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 農業用排水路の浚渫工事 6箇所 農業用排水機場の浚渫工事 2箇所 農業用排水路の改修工事 3箇所 農業用排水路の補修工事 3箇所 農業用排水機場の修繕 4箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 農業用排水路の浚渫工事 農業用排水機場の浚渫工事 農業用排水路の改修工事 農業用排水路の補修工事 農業用排水機場の修繕 			
成果		農業用排水機場及び農業用排水路の浚渫を計画的に実施したことや、迅速に補修工事等を実施したことにより、本来の排水機能の確保を図った。									
課題		施設の老朽化に伴い補修費が増加するため、計画的に工事を行う必要がある。									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
	事業費 ①		15,476	18,882	23,899	28,600	合計	23,898,600 円			
	財源	特定財源	0	0	443	0	需用費	2,810,500 円			
		一般財源	15,476	18,882	23,456	28,600	委託料	682,000 円			
	職員人件費 ②		9,027	9,396	10,975	10,321	工事請負費	20,406,100 円			
	総事業費（①+②）		24,503	28,278	34,874	38,921					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称					
2年度までの累積事業費		0		土地改良施設PCB廃棄物処理促進対策費補助金							
4年度以降の事業費見込		0									

会計名			農業用施設整備事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
6	1	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	産業振興						
		基本施策	農業						
		施策の内容	生産基盤の強化						
	目的	農業用排水機場を改修し、その機能保持と性能の向上及び耐用年数を確保することにより、浸水被害の防止を図る。			主たる内容	土地改良施設維持管理適正化事業の助成制度を活用して、農業用排水機場の実施設計及び排水ポンプなどの主要部品分解整備や改修を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 課題 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・弁天排水機場ほか実施設計 ・弁天排水機場の操作盤、中市流作新田排水機場の真空ポンプなどの改修工事 ・適正化事業拠出金（負担金） 		<ul style="list-style-type: none"> ・九郎兵衛排水機場、弁天排水機場の実施設計 ・九郎兵衛排水機場 自家発電機整備、水位計更新ほか ・弁天排水機場 操作盤他更新 ・適正化事業拠出金（負担金） 		<ul style="list-style-type: none"> ・重原排水機場、高津波排水機場の実施設計 ・重原排水機場、高津波排水機場の水中ポンプ整備ほか ・適正化事業拠出金（負担金） 		<ul style="list-style-type: none"> ・泉田排水機場、小山排水機場の実施設計 ・泉田排水機場、小山排水機場のポンプ整備ほか ・適正化事業拠出金（負担金） 	
成果		・重原排水機場他2機場の設備等を再整備したことにより、非常時においても万全の状態でご設備が機能できるようになった。							
課題		・整備計画に沿って執行できているが、今後も計画的かつ効率的にポンプ等の分解整備を実施していく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		改修ポンプ数（基）			1	—	3	1	2
活動指標		改修排水機場数（箇所）			4	2	2	2	3
他市との比較検証		・近隣市と同等の経過年数15年を目処に実施している。							
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		47,391	106,103	49,632	131,271	合計	49,631,700 円	
	財源	特定財源	31,076	61,650	24,300	75,600	委託料	1,320,000 円	
		一般財源	16,315	44,453	25,332	55,671	工事請負費	36,802,700 円	
	職員人件費 ②		3,511	3,504	2,277	2,298	負担金、補助及び交付金	11,509,000 円	
	総事業費（①+②）		50,902	109,607	51,909	133,569			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0		土地改良施設維持管理適正化事業費交付金					
4年度以降の事業費見込		0							

会計名			河川施設等管理事業				担当部	水資源部		
一般会計							担当課	雨水対策課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	治水・雨水対策							
	目的	浸水被害を防止するため、排水機場などの河川施設の適正な維持管理を図り、市民生活の向上及び安定を図る。				主たる内容	排水機場などの河川施設を安全かつ適正に稼働・運用できるように保守管理業務などを行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実績 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設の保守点検等 排水機場の清掃委託（塵芥処理） 電気保安業務委託 河川施設の除草委託 排水ポンプ車の運用委託 		
成果		・計画的に保守点検等を実施したことで、施設及び機械設備の円滑な維持管理が図れた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		75,860	79,556	79,155	89,323	合計	79,155,148 円		
	財源	特定財源	3,294	3,757	3,529	3,505	報償費	794,936 円		
		一般財源	72,566	75,799	75,626	85,818	需用費	10,515,110 円		
	職員人件費 ②		5,131	5,892	6,458	7,232	役務費	21,426,648 円		
	総事業費（①+②）		80,991	85,448	85,613	96,555	委託料	46,289,094 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
4年度以降の事業費見込		0		市町村権限移譲交付金 排水機場維持管理受託収入						

会計名 一般会計			河川施設等補修事業				担当部	水資源部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
8	3	1					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	河川・池沼							
		施策の内容	河川の改修							
	目的	排水機場と排水路の排水能力の保持及び衛生面の向上を図り、浸水被害の防止や、市民生活の安全性を確保する。				主たる内容	準用河川や排水路、排水機場の浚渫と、準用河川や排水路の緊急修繕、排水機場や樋門などの補修工事を行う。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> 準用河川の浚渫工事 3箇所 排水路の浚渫工事 10箇所 排水路の改修工事 4箇所 排水路の補修工事 4箇所 排水機場の修繕 3箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 準用河川の改修工事 2箇所 排水路の改修工事 5箇所 排水路の補修工事 5箇所 排水機場の修繕 4箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 準用河川の浚渫工事 2箇所 準用河川の改修工事 2箇所 準用河川の補修工事 2箇所 排水路の浚渫工事 12箇所 排水路の改修工事 8箇所 排水路の補修工事 4箇所 排水機場の修繕 6箇所 		<ul style="list-style-type: none"> 準用河川の浚渫工事 準用河川の改修工事 準用河川の補修工事 排水路の浚渫工事 排水路の改修工事 排水路の補修工事 排水機場の修繕 				
成果		<ul style="list-style-type: none"> 河川施設（準用河川、排水路、排水機場）の浚渫工事を計画的に実施したことや、迅速に河川施設の補修工事等を実施したことにより、本来の排水機能の確保を図った。 								
課題		<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化に伴い補修費が増加するため、計画的に工事を行う必要性がある。 								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		37,735	51,040	61,609	68,456	合計	61,608,800 円		
	財源	特定財源	5,103	6,619	7,295	7,223	需用費	8,660,300 円		
		一般財源	32,632	44,421	54,314	61,233	委託料	341,000 円		
	職員人件費 ②		8,603	8,202	9,818	8,739	工事請負費	52,607,500 円		
	総事業費（①+②）		46,338	59,242	71,427	77,195				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
2年度までの累積事業費		0		河川占用料						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名			排水機場集中監視システム改修事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	3	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	治水・雨水対策						
	目的	刈谷市内の排水機場の遠方監視を行うシステムの安定的な運用を図る。			主たる内容	前新田排水機場の建替に伴うソフトウェアの改修			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者			事業期間	平成30年度 ~ 令和2年度			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		・システムプログラムの改修 ・リースパソコン等の更新		_____		・前新田排水機場建替に伴うプログラムの修正		_____	
成果		・トラブルなく改修を行い、システムの安定的な運用ができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		改修率（％）		74.3	74.3	100			
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		7,899	0	1,760	0	合計	1,760,000 円	
	財源	特定財源	0	0	1,760	0	委託料	1,760,000 円	
		一般財源	7,899	0	0	0			
	職員人件費 ②		2,122	0	1,605	942			
	総事業費（①+②）		10,021	0	3,365	942			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
		2年度までの累積事業費		0		前年度繰越金			
4年度以降の事業費見込		0							

会計名			雨水貯留浸透施設設置補助事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	計画係	
8	3	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	治水・雨水対策						
	目的	雨水貯留浸透施設の設置者に対し、補助金を交付することにより、設置件数の増加を図る。		主たる内容	定められた額と設置費用の2/3のいずれか低い額を補助する。なお、補助金の上限は、一団の土地につき20万円まで。補助対象施設は下記のとおり。 雨水貯留施設（2基まで上限25千円） 雨水浸透ます 雨水浸透管 雨水浸透側溝 透水性舗装				
	位置づけ	関連計画	刈谷市雨水対策マスタープラン						
			根拠法令	刈谷市雨水貯留浸透施設設置事業補助金交付要綱					
		対象者	市民、事業者	事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実績 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		・設置件数 12件 （雨水貯留施設10件、透水性舗装2件） ・補助金額 434,000円		・設置件数 11件 （雨水貯留施設11件） ・補助金額 190,100円		・設置件数 17件 （雨水貯留施設17件） ・補助金額 437,700円		・設置件数 25件	
成果		・新たに17件の雨水貯留施設が設置されたことにより、雨水流出抑制効果が得られた。							
課題		・ホームページ、市民だより、出前講座等による雨水貯留施設設置の啓発活動と合わせて、より多くの方々が利用しやすくなるような補助制度の検討を行う必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
活動指標	雨水貯留浸透施設の年間設置数（件）		12	11	17	25	30		
指標									
他市との比較検証	・雨水貯留浸透施設の補助金額は、補助率と上限額を比較して、低い額を支給している。 市名 安城市 知立市 高浜市 刈谷市 補助率（設置費用を対象） 1/2 2/3 1/2 2/3 補助額（200Lタンク） 25,000円 25,000円 22,000円 25,000円								
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
	事業費 ①	459	190	438	1,250	合計	437,700円		
	財源	特定財源	113	68	186	175	負担金、補助及び交付金	437,700円	
		一般財源	346	122	252	1,075			
		職員人件費 ②	1,427	1,656	1,680	1,808			
		総事業費（①+②）	1,886	1,846	2,118	3,058			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
2年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金（防災・安全社会資本整備交付金）					
4年度以降の事業費見込		0							

会計名			城町地内排水路改修事業				担当部	水資源部	
一般会計							担当課	雨水対策課	
款	項	目					担当係	工務係	
8	3	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	河川・池沼						
		施策の内容	河川の改修						
	目的	愛知県の河川改修に伴い、市管理の城町排水路等を併せて整備し、治水施設を整える。				主たる内容	水門設計業務委託 城町排水路改修工事 水門改修、補修工事		
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	河川法						
	対象者	市民			事業期間	令和元年度 ~ 令和2年度			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		_____		・設計 調査測量設計 1箇所 ・河川改修工事 樋門改修工 1箇所 ゲート補修工 1箇所 ふとんかご工 100m		(R1繰越分) ・河川改修工事 樋門改修工 1箇所 ゲート補修工 1箇所 ふとんかご工 100m		_____	
成果		・樋門改修及び護岸整備工事を完了した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標		樋門改修率（％）				0	100	—	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	32,955	36,271	0	合計	36,271,400 円	
	財源	特定財源	0	0	36,271	0	工事請負費	36,271,400 円	
		一般財源	0	32,955	0	0			
	職員人件費 ②		0	3,543	1,941	0			
	総事業費（①+②）		0	36,498	38,212	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0	前年度繰越金				
4年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			雨水管管理事業				担当部	水資源部	
款	項	目					担当課	雨水対策課	
8	5	1					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	下水道						
		施策の内容	下水道施設の保全と災害対策						
	目的	雨水管の管理を適正に行い、事故防止及び公共用水域の保全を図る。			主たる内容	雨水管の修繕及び清掃を行う。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	下水道法							
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
・取付管修繕 1箇所		・取付管清掃 1箇所 ・取付管修繕 2箇所		・雨水管清掃 1箇所 ・雨水管修繕 1箇所		_____			
成果		閉塞した雨水管の清掃及び、破損した雨水管の修繕を行い、排水機能を確保した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		292	456	671	1,355	合計	671,260 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	165,000 円	
		一般財源	292	456	671	1,355	役務費	11,260 円	
	職員人件費 ②		540	886	597	904	委託料	495,000 円	
	総事業費（①+②）		832	1,342	1,268	2,259			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
		2年度までの累積事業費		0					
4年度以降の事業費見込		0							

会計名		雨量観測システム管理事業				担当部	水資源部		
一般会計						担当課	雨水対策課		
款	項					目	担当係	工務係	
9	1					4			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	降雨量等を市のホームページで公開している雨量観測システムの安定的な運用を図る。		主たる内容	雨量計機器保守管理 雨量観測システム保守管理				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	市民		事業期間	平成25年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 雨量計更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 雨量計更新工事 無停電電源装置更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 無停電電源装置更新工事 H P作成業務委託 		<ul style="list-style-type: none"> 雨量計他機器保守管理委託 雨量観測システム保守管理委託 	
成果		・トラブルなく安定した管理運用ができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳	
	事業費 ①		3,349	2,926	9,009	2,706	合計	9,009,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,569,000 円	
		一般財源	3,349	2,926	9,009	2,706	工事請負費	440,000 円	
	職員人件費 ②		887	1,463	1,792	1,469			
	総事業費（①+②）		4,236	4,389	10,801	4,175			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称			
		2年度までの累積事業費		0					
4年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			農業用施設災害復旧事業				担当部	水資源部		
款	項	目					担当課	雨水対策課		
11	2	2					担当係	工務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	災害に強いまちづくり							
	目的	災害により被害を受けた農業用排水施設の復旧を図り、市民生活の利便性・安全性を確保する。				主たる内容	災害により被害を受けた場合、復旧工事を行う。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D O 実績 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画		
――		――		――		――				
成果										
課題		災害が発生した場合には、迅速に対応できるように準備を怠らないよう努める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度		
成果指標		被災箇所復旧率（％）			―	―	―	―	―	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	2,500	合計 0 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	2,500				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費（①+②）		0	0	0	2,500				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称				
		2年度までの累積事業費		0						
4年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			河川災害復旧事業				担当部	水資源部			
款	項	目					担当課	雨水対策課			
11	3	2					担当係	工務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	防災								
		施策の内容	災害に強いまちづくり								
	目的	災害により被害を受けた河川等の復旧を図り、市民生活の利便性・安全性を確保する。				主たる内容	災害により被害を受けた場合、復旧工事を行う。				
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	市民				事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 O 実施 V	30年度実績		元年度実績		2年度実績		3年度計画			
—		—		—		—					
成果											
課題		災害が発生した場合には、迅速に対応できるように準備を怠らないよう努める必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				30年度	元年度	2年度	3年度	5年度			
成果指標		被災箇所復旧率（％）			—	—	—	—	—		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（予算）	2年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	0	21,000	合計 0円				
	財源	特定財源	0	0	0	0					
		一般財源	0	0	0	21,000					
	職員人件費 ②		0	0	0	0					
	総事業費（①+②）		0	0	0	21,000					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		2年度特定財源名称					
		2年度までの累積事業費		0							
4年度以降の事業費見込		0									